

# 小池としあき市政レポート

令和4年11月5日発行

小池としあき 〒417-0001 富士市今泉 2305-5

TEL: 52-5453 FAX: 69-1129

ホームページ: <https://www.koike473.com/>

E-mail: koike473@ab.thn.ne.jp

正々堂々



小池としあきが9月定例議会で、52回目の一般質問に臨みました！！

今回は、市民の命を守る中央病院に特化した質問を行ないました。富士医療圏の他の公立病院との連携・役割分担を重視した「経営強化プラン」の策定と、新病院建設前倒しをどう工夫して進めるかについて質しました！！

## 質問1・・・「公立病院経営強化プラン」策定・進行管理に際しては、2市で「連絡調整会議」を設置すべきでは？

① 全国各地にある公立病院は、地域の実情を踏まえつつ、必要な経営強化の取組みをまとめた「公立病院経営強化プラン」を令和4・5年度で策定することになっている。

これは、新型コロナ対応に公立病院が中核的な役割を果たし、感染症拡大時の対応における公立病院の果たす役割の重要性が改めて認識される中で、病院間の役割分担と医師派遣等による「機能分化・連携強化」がより重要になっているという背景がある。

中央病院では、プラン策定にあたり富士医療圏のどの病院（公立、民間）と協議、すり合わせを行っていくのか？

(市長) 蒲原病院及び市内の民間医療機関は「病院相互連携会議」を通じて、また富士宮市立病院は地域医療機関アンケート調査及び、県が主導する「富士地域医療構想調整会議」を通じ、協議を進めていく。

(再質問) 県は未だに「調整会議」を開いていない。それだけでなく医療資源が少ない富士医療圏で効率的に、無駄がない医療サービスを確保・提供するためには連携強化が欠かせない。そもそも経営強化プランは各病院が策定する計画であり、それも同じ時期に「連携強化」をテーマに策定するのなら、病院設置者である富士市と富士宮市で主体的に「(仮)富士医療圏公立病院経営強化プラン連絡調整会議」を設け、それを常設化しながら連携強化に務めていくべきだ。

(市長) 設置の必要があるかどうか検討する。

### ■「(仮)富士医療圏公立病院経営強化プラン連絡調整会議」設置の提案



## 質問2・・・コロナ関連補助金を活用し、新中央病院建設・開院を少しでも前倒しすべきではないか？

### ■富士市、富士宮市、沼津市の市立病院の県補助金等(億円)

区分	富士市立中央病院	富士宮市立病院	沼津市立病院
新型コロナ医療機関指定状況	重点医療機関(2年8月～)	協力医療機関	重点医療機関(3年8月～)
コロナ関連県補助金	2年度	20.4	5.3
	3年度	32.3	6.3
	2・3年度計	52.7	11.6
	4年度		
年度末現金預金	2年度	17.8	4.8
	3年度	40.6	12.5
	4年度		
	5年度		

### ■小池が想定する新病院建設に回せる資金

#### 1 5年3月末の現金預金想定

- ・4年3月末の現金預金 40.6億円
- ・4年度の年間補助金想定 24.4億円
- ・5年3月末の現金預金 65億円

#### 2 現病院運営のために確保しておくべき資金と新病院建設に回せる資金

- ・現病院運営のために確保しておくべき資金
  - ・年間資金繰り用資金 15億円
  - ・老朽化対策資金 15億円
- ・新病院建設に回せる資金
  - ・65 - (15+15) = 35億円

① 中央病院は、コロナ禍となった早い段階での市長・病院長の判断で、コロナ中等症以上の患者を受け入れる「重点医療機関」に手を上げ、市内外の患者を医師・看護師等の懸命な働きにより治療し、地域中核病院としての役割を果たしてきた。

当初は経営的に厳しかったが、国を通じて手厚い「コロナ関連県補助金」を受け取ることができ、現金預金は他の公立病院と比較して極めて多額になっている。専門家は「頑張った公立病院に神風が吹いた」と指摘している。これを活用し、新病院建設・開院を少しでも前倒しするスケジュールを検討すべきではないか？

(市長) 増加した現金預金の活用については、今後想定される老朽化対策や、耐用年数が大幅に超過している古い医療機器の更新に充てていくことを考えている。新病院の建設・開院時期を前倒しすることについては、今後の財政状況を踏まえながら、1年でも早く前倒しできるよう務めていく。

(再要望) 老朽化対策に必要とされる15億円、病院運営のための年間資金繰り資金15億円を除いても、医療機器購入のために11年かけて積立てる予定の基金目標である33億円を上回る35億円が既に手元にある。前倒しできれば、市民も「少しの我慢」と納得でき、老朽化対策費用も縮減できる。4年度の県補助金額、老朽化対策費が明確になる本年度末以降、早急に使える現金預金を基にした財政シミュレーションを行い、議会に提示した上で、前倒しのスケジュールを検討すべきだ。

# 質問3・財政面での検討と並行し、新病院建設用地の選定に至急取り掛かるべきではないか？

① 市の建設スケジュールによれば、「財政面(建設資金)」と「建設用地」の目途が立てば、基本構想策定から7年あれば新病院は建設・開院できるという考え方で良いか？

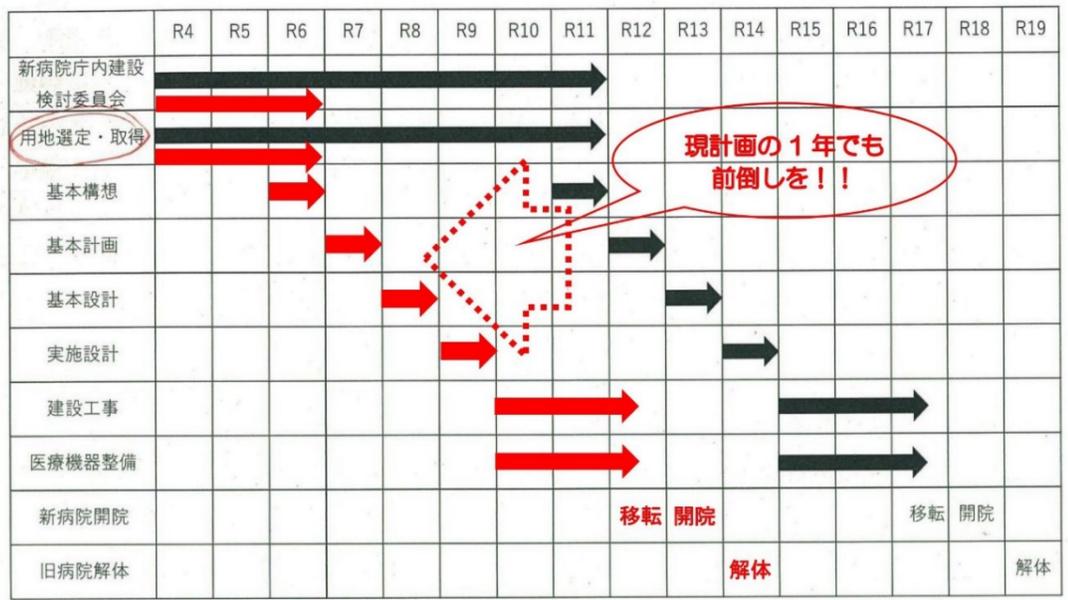
(市長)「資金」と「用地」が確保できれば7年で開院できる。

(再質問) そうであるなら、資金面は先述した財政シミュレーションの工夫を行うとともに、至急用地選定に取り掛かるべきではないか？

(市長) 今議会で複数の議員から新病院建設前倒しの質問をいただき、少しでも早く建設しなければと実感している。現在、庁内で候補地の検討を進めているが、一刻も早く絞り込みを進め、早急に候補地を選定するよう作業を進めていく。

(再要望) 議会・市民に選定経過をしっかりと公表しながら進めてほしい。

## ■現在の新病院建設・開院スケジュール(黒線)と前倒し検討のイメージ(赤線)



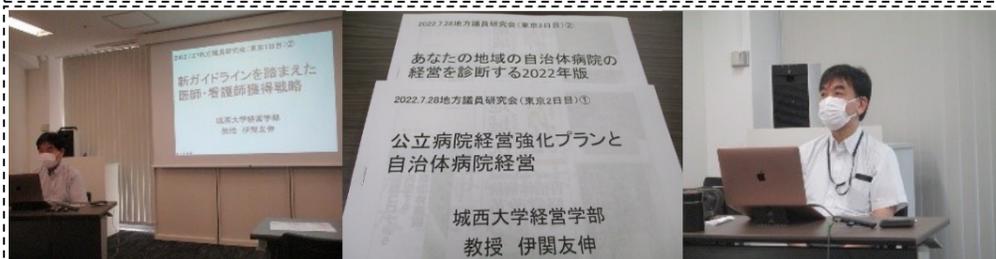
## 7~10月の活動 …富士まつりを始め、3年ぶりに開催のイベントが増えました。早くマスクを外し、活動できることを期待したいですね！



富士高1年生がOBの企業訪問(7/22)…キャリア教育の一環で行う企業訪問に同窓会が協力しています。同窓会役員でもある上柳氏が会長を務める東名電機さんで刺激を受けました！



3年ぶりの富士まつり(7/24)…コロナの感染拡大防止のため、飲食は公園の中だけでしたが、多くの人で賑わいました。青葉通りから見上げる大輪の打ち上げ花火は最高です！



自治体病院研修会(7/27・28)…今回質問した中央病院の経営強化プラン策定、新病院建設の財源確保等に関し、「自治体病院オタク」を自称する伊関教授のとても有意義な研修でした！



世界情勢と日本の安全保障を考える自治体議員勉強会(7/30)…ロシア・ウクライナ戦争が継続し、中国の脅威が年々高まる中で、「台湾有事は日本有事」を実感せずにはいられません！



藤枝市の高齢者の移動支援(8/3)…会派・心じ21で、買い物、通院等が大変な高齢者の移動を地域のボランティアで支える「地域支え合い出かけっCARサービス支援事業」を視察！



富士マウンテンクラブで田子浦みなと公園周辺の清掃(8/7)…多くの団体、ボランティアの皆さんが清掃しているため一見ゴミは少ないのですが、トナリトの間にはペットボトルや花火が！



3年ぶりの灯籠流し(8/16)…妻の実家「わかみず寺」(法雲寺)のお盆最後の行事である「お炊き上げ」と「灯籠流し」。お炊き上げの時は風が強く、四方にバケツを用意した万全の体制で！



駿河台三丁目の防災訓練でパッククッキング(8/28)…被災時でも暖かく、食器を使わずに食べられるよう、ビニール袋に食材を入れ大鍋で炊き上げる調理方法を市の指導で体験！



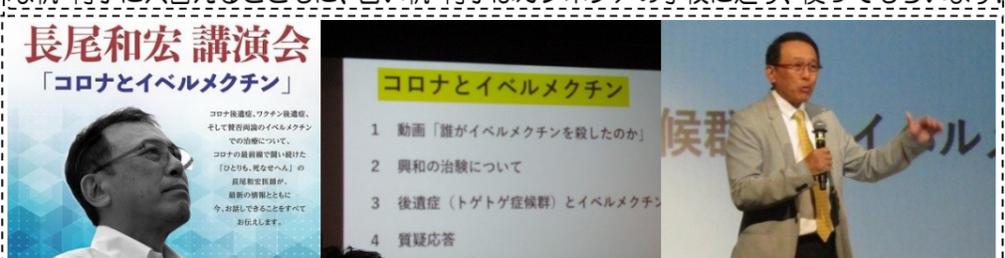
ヒガンバナ開花に備えた滝川の土手の草刈り(8/下旬~9/下旬)…コロナ禍で企業等の皆さんは参加できませんでしたが、有志で草刈りに精を出し、何とかヒガンバナを楽しめました！



富士高創立100周年で机・椅子の入替え大作戦(8/31)…同窓生からの寄付金で一回り大きな机・椅子に入替えるとともに、古い机・椅子はカンボジアの学校に送り、使ってもらいます！



細野豪志氏が支部長を務める自民党静岡県衆議院支部定期大会・政経フォーラムに参加(9/17)…会場に入り切れないほどの人出と熱気、期待感に圧倒されました！



コロナワクチン後遺症等を考える講演会(10/15)…安全性はもちろん、安価でコロナにも多くの検査機関で有効性が確認されているイバルメクチンが何故承認されないのか？衝撃でした！